

地図を片手にカントリーウォーク

「日本三大水仙群生地」千葉鋸南町を歩く

日時:2015年1月20日(水) 天候:晴れ 21000歩 約13km

集合:久里浜港(東京湾フェリー)乗り場 9時10分

コース:久里浜港(9時25分発フェリー)→金谷港→浜金谷駅→安房勝山駅→源頼朝上陸地→江月水仙ロード等
地図を見ながら里山を巡る→保田駅→浜金谷駅→金谷港(16:30分発フェリー)→久里浜港17:10着

参加者:吉越(L) 山下秀(SL) 勅使河原 鈴木徳 熊坂 佐藤繁 藤原 長井 森川 山口 志村 小島ま 塩川
小島重 計14名

水仙の花言葉は「うぬぼれ」「自己愛」だそうです。これは、水鏡に写った自分の姿に恋して水仙になったというギリシャ神話に出てくる、美少年ナルキッソスからきているようで、ここからナルシストという言葉が生まれたと言われています。今日は越前、淡路島とともに日本三大水仙群生地となっている、千葉県安房郡鋸南町の江月水仙ロードと、里山に咲く梅・河津桜・ロウバイ・菜の花等々、一足早い春の香りを満喫したウォークとなりました。

<フォトレポート 小島重>



《水仙に囲まれて KWC 恒例のポーズ。皆さん腰が引けていますが、ここは急傾斜でこうしないと下まで転がります！》

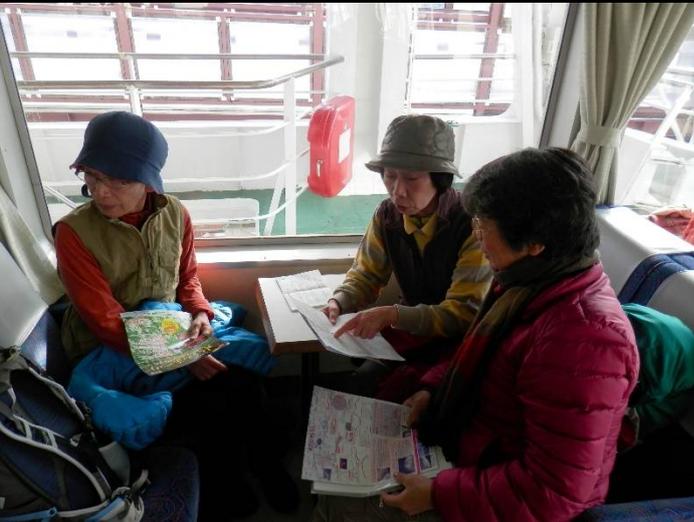
↓本日の参加者(順不動) ※昼食時に撮ったもので、写真にご不満の節は平にご容赦願います！ (もう一人はカメラの裏側に?)



久里浜港の乗船デッキからスタート。



金谷港まで40分の船旅が始まります。



空いているので気分は旅行気分？ これから歩くコースを確認、思いはすでに水仙の里へ...





何を思うかデッキに佇むこの二人...♪人生いろいろ ♪女もいろいろ...



エメラルドグリーンの金谷港。



ひなびた漁村の風情ですが...



乗ってきた東京湾フェリー。



さあウォークスタートです。



と思ったら、もう立ち寄り？



この塀は鋸山の石を積んでいます。



内房線浜金谷駅。ここから安房勝山まで電車で。



跨線橋から見るホーム。長閑ですね〜



ホームの前は小学校。標語がいいですね！



電車を待つ間、軽くストレッチ。都会の駅では無理です。



ここで全員の名を覚えるミニゲームが・・・覚えられたかな？



車内は新旧交流の場でもあります。



安房勝山駅に到着。



待合室にはすでに水仙の香りが！



駅前の観光案内所で情報収集。



海に出ました。浮島と手前右がみささぎ島。



源頼朝が上陸したという竜島海岸の碑。



上陸碑横で青い海をバックに全員集合。里山ウォーク前にオゾン補給(?)です。



早速地元の方から情報を得ます。



すでに河津桜も咲き始めて。



菜の花畑からも声が掛かります。



この様な案内板が所々に。



ここから佐久間川に沿って里山歩きスタート。



土手に黄水仙が咲いていました。



おや、これは“水仙御殿”でしょうか？



温室にはキンギョソウが。



え～、タマが飛んでくるカモ・・・



前方の山は採石場のようです。



上は富津館山自動車道。



小さな牧場では牛がのんびりと・・・



と思ったら、木の上では猫が大喧嘩！



小休止。あと1.7Kmですが、ここからは上りになります。



気温も上がり汗が出ます。



ここが見返り峠と思ったら、もう少し先でした！



風景を楽しんで、さあまた上りますよ。



ここが本物の見返り峠ですが・・・



路傍の水仙と霞む山々。



地藏堂に到着です。



水仙が咲く空き地を見つけてランチタイム。



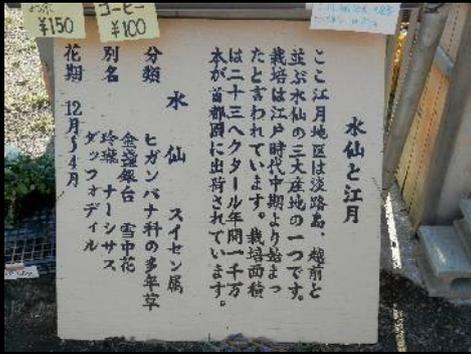
遠くから見ると丘の斜面のこんな場所です。



恥ずかしいのか、向こうを向いてしまったので・・・



そっと近づきアップで撮りました！



水仙の栽培は江戸時代からだそうです。直売所はKWCのオアシス？

ロウバイが満開です。



出羽三山講の碑。

馬つなぎ石。でもどこにあるのか不明。

次の直売所でまたお買い物？



ここで集合写真を撮りましたが、この先にもっと良い場所がありました。(ここは人物中心ということで・・・)



《水仙が咲く里田の風景》



伝説の巨人、デーデッポとは？



「水仙トイレ」です。



お地藏さんと水仙。



ここに群生地がありました！



突然、タダだから摘んで行って～



タダと聞いたら、急斜面も何のその・・・



吉越Lも“とったど～”



帰ろうと思ったら、また“ハデハデおばさん”登場！



「聖護院大根100円でいいよ」・・・あれ～？



保田駅に到着しましたが、ここで鈴木徳子さんのストレッチ。イヤ～疲れた体には、まさにシゴキとしか・・・



浜金谷駅に戻ってきました。

途中で操り人形オジサン登場？

乗船デッキは最後の坂です。

※本日のアフターは行わないので、代わりに帰りのフェリー内で“ミニパーティー”となりました！



金谷港で買ったツマミを持ち寄り乾杯！（あれ、まだ出航前ですよ・・・）お気遣い頂いた皆さま、御馳走様でした。



志村さん、ツマミを持ってウェイター代わり？

代表してポーズをとってもらいましたが・・・これアリ？



《フェリーから見る夕陽。今日一日、暖かな光を降り注いでくれた太陽に感謝！そしてKWC万歳！？》

※朝は冷えたものの、日中はまるで春を思わせるような陽気となりました。安房勝山駅から佐久間川に沿っての里山コースでは、地元の方々とも話す機会もあって、房総の長閑な風景を味わうことが出来ました。

2月8日までは鋸南町の「水仙まつり」期間で、休日には東京方面からも観光客が来るそうですが、この日は平日ということもあり、少人数のグループが目につく程度でした。ただ途中の案内板の向きが外来者には分かりづらく、辻では迷うこともあったので、ひと工夫してほしいものです。今回は14名の参加でしたが、全員の顔が見えて和やかなウォークとなりました。今頃は持ち帰った水仙が、自宅でその香りを漂わせているのではないのでしょうか。